

## C) 普及啓発等を通じて新たな拡散を防止する種類

16

# ギンネム

マメ科 *Leucaena leucocephala*

原産地：熱帯アメリカ

生態系被害防止外来種リスト：重点対策外来種

## 特徴

日当たりの良い路傍に生育する成長の早い中高木。緑肥、土壌流出防止等の目的で植栽されている。

葉：小さな小葉を密につける2回羽状複葉。

花：白い球状の花を咲かせる。

繁殖：種子繁殖によって数を大きく増やす。マメの鞘の中に扁平な種子を作る。種子は硬い殻を持ち、シードバンクを形成する。



影響：在来種との競合、景観の改変などの影響がある。

侵入状況：奄美大島で全島的に侵入が見られる。

対策状況：未だ具体的な対策は実施できていない。

防除のコツ：大きくなると駆除が困難になるため、出来る限り幼木のうちに駆除することが望ましい。抜き取りが難しい大きな株はノギリで伐採し、断面に除草剤を塗布するなどの方法がある。